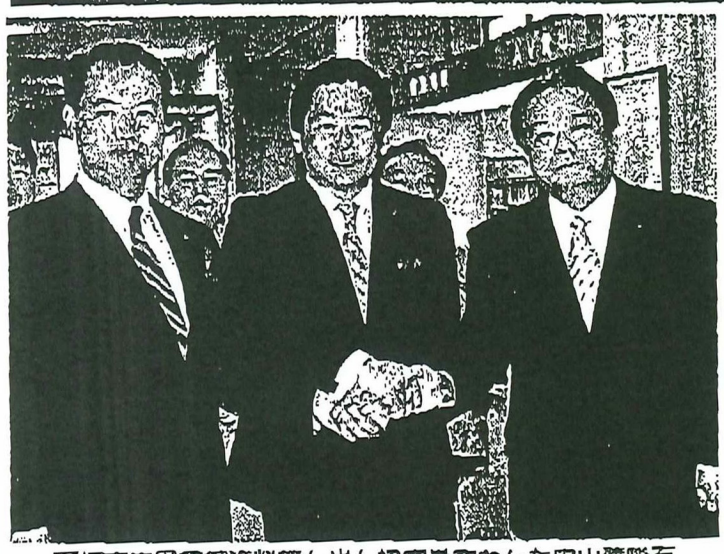
竹富・与那国も利用OK

石垣市立図書館

市、2町と貸し出し協定

【八重山】石垣市は6日、市立図書館のない竹富、与那国の町民も利用できるように両町と貸し出し協定を結んだ。中山義隆石垣市長は「八重山は一つ。同じ経済圏で生活している皆さんの知的欲求を満たすために協力したい」と話し、川満栄長竹富町長と外間守吉与那国町長は「石垣市民に心から感謝したい。町民には市民優先を理解し、大切に利用していくことを求めたい」と述べた。



石垣市立図書館資料貸し出し協定を交わした中山義隆石垣市長（中央）、川満栄長竹富町長（左）、外間守吉与那国町長＝6日、石垣市立図書館

両町民にはこれまでは館長の裁量で利用者カードを発行し、最も多いときには300枚にもなったが、県が主張する県立図書館八重山分館の廃止の根拠の一つに石垣市立図書館があることなどから、2009年4月以降はカードの更新を停止。住民からの要望を受けて竹富町が正式に利用を要望していた。

協定では、町民はそれぞれの町役場にカード発行を申請。町民に貸し出した図書の紛失や破損、督促の手数料などはそれぞれの町が負担する。利用者は、他の図書館からの相互貸借利用や図書購入の要望はできないことなど、市民優先の視点から一定の制限を設けた。

懸念される八重山分館廃止については、慶田盛安三竹富町教育長は「市立図書館には分館では得られない内容を求めた。貸し出し協定を分館廃止につなげられたら困る」とくぎを刺し、中山市長も「協定ができても分館の廃止ということにはならない。どちらも利用してもらう」と述べ、分館廃止の動きが出れば、再考を要請する考えを示した。

肩並べて受験対策

離島支援事業で 伊是名・伊平屋中 45人が高め合う

【伊是名】伊是名村でこのほど、中学3年生を対象にした高校受験のための講座が開かれた。

地域の農林水産物を使った特産品開発を通じ、発展の一部を離島の教育支援に充てるコープおきなわの事業の一環で受講料は無料。伊是名、伊平屋両中学校から計45人が参加し、1週間の受験対策に臨んだ。

村離島支援センターで開講式があり、伊是名村の仲田允明教育長、東江一徳商工会長のあいさつやコープおきなわ仲宗根つ子副理事長の激励があった。

また、高良倉吉琉大教授と琉大生3人が学習塾講師として紹介された。高良教授は琉球史や伊是名、伊平屋両村の先人たちの歴史について講話した。

参加した伊平屋中3年の高良和明君は「伊是名中の生徒と勉強することは初めてで、互いに高め合うことができてよかった。離島には塾がないので、こういう機会を設けてくれてとてもうれしかった」と話した。

（東江京子通信員）

離島支援センターで学習する中学生

演技に汗流しきずな強める

名護商工高が体育祭

【名護】2007年度に名護商業高校と北部工業高校が統合した名護商工高校（我謝修校長）で2日、第1回体育祭が開催された。生徒632人がリレーや演技に汗を流

創作ダンスを踊った名護商工では統合後、

沖縄市

健康管理し介護予防

高齢者学級で講話

【沖縄】沖縄市立中央公民館の高齢者学級「がんじゅう学級」がこのほど、始まった。

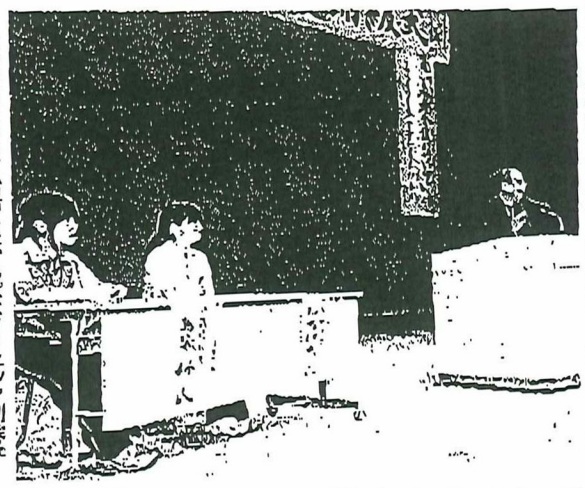
長寿社会を迎え、高齢者が健康で心豊かな生きがいづくりができるよう学習するのが目的。開級式が沖縄市民小劇場あしびなーで開かれ、「老老介護について一介護する側も介護される側も知っておきたいこと」と題した講話があった。

講話では、ちばなクリニック副院長の城間聡さん、通所リハビリテーションちばなから看護師の伊礼順子さん、理学療法士の知名伸悦さん、介護福祉士の島袋梓さんがそれぞれの立場で介護や病気予防などについて話った。

城間さんは介護が必要となる状況としての脳梗塞の骨折、ひざの病み③認知症―の3点を挙げた。脳梗塞や認知症は糖尿病や高血圧などが要因でなることがあることから、適度な運動や食事を取るなど健康管理や定期的な検診が重要だとし、予防するよう訴えた。

島袋さんは認知症について講話。完治は難しいが、進行を遅らせることができることから早めに専門の医療機関に相談するよう呼び掛けた。

開級式に集まった60歳以上の高齢者らは、みな真剣な表情で講話に耳を傾けていた。



老老介護について講話した、ちばなクリニック副院長の城間聡さんら講師＝沖縄市民小劇場あしびなー

「悩まず相談を」

金武・恩納 宜野座合同 発達障がい学ぶ

【金武】金武町・恩納村・宜野座村の3町村合同による「福祉のまちづくり学習会」がこのほど、金武町総合福祉センターなどで開かれた。

学習会は、子どもの発達について学ぶのが目的で、9月に3回開催され、1回目の9日は「医療の立場からみた発達障害児への地域支援について」と題し、名護療育園小児科医の勝連啓介氏が講師を務めた。

同氏は発達障がい児とどう向き合うか、家族支援、地域連携について事例を交えながら紹介。「支援者の皆さんが知恵を出し合って、共に考え合うことが大切だ」と参加者へ呼び掛けた。

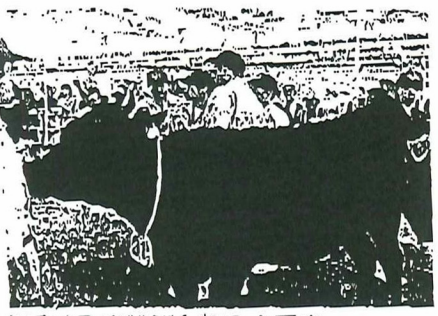
金武町保健福祉課の座久川沙織さんは「発達障がい児の子育てについて家族だけで悩まずに、学習会に参加して共に子育てについて考えよう」と行政などに積極的に相談するよう求めた。

（糸村昌敏通信員）

事例を交えて講演する名護療育園小児科医の勝連啓介氏＝金武町総合保健福祉センター

漫の牛を審査

部で畜産共進会



開催される成牛第1類の肉用牛＝28日、今帰仁家畜セリ市場

2頭は、11月の県畜産共進会に出品される。各部門の最優秀、優秀は次の通り。（敬称略）

【若牛第1類】最優秀＝宮城浩（国頭村）▽優秀＝知念敏夫（伊江村）

前川寿史（名護市）

【同第2類】最優秀＝翁長実（宜野座村）▽優秀＝永山愛子（伊江村）

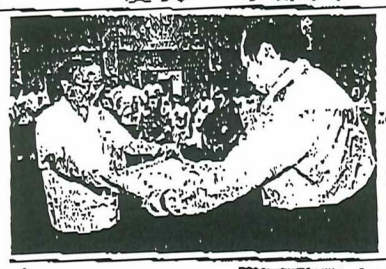
総体で安全協力

43団体を表彰

沖縄署

【沖縄】沖縄地区地域安全協力会表彰式がこのほど、沖縄市南桃原の総合結婚式場ソワで行われ、7、8月に県内で開催された第5回総体で地域の安全に協力した沖縄署管轄内の43団体が表彰された。石新政英沖縄署長が各団体の代表らに感謝状を贈呈した＝写真。

表彰式で石新署長は「大変な作業だったが、重要な役割を担っていただいたことに感謝している。今後も皆さんの力をお借りしたい」と述べた。



与那原育英会に100万円寄付

富士開発

【与那原】マンション建設などを手掛ける富士開発（神奈川県）の小尾一社長らは9月30日、与那原町役場を訪れ「人材育成に役立ててほしい」と与那原町育英会（宮平洋子会長）に100万円を寄付した。

同町東浜にマンションを建設中の同社は、2008年のリーマン・ショック以降、厳しい時こそ子どもたちが夢を持てるようにと、事業をしている市町村へ寄付を続けている。古堅國雄町長は「教育行政は最重点施策の一つ。有効に活用したい」と感謝した。

古堅國雄与那原町長（左から4人目）に目録を渡す富士開発の小尾一社長（同5人目）＝9月30日、与那原町役場

沖縄市社協に茶会・花展収益

尚風会と翠光会

【沖縄】翠千家流尚風会の新垣尚男会長と雄遊家元池坊沖縄ゆうな会支所翠光会の新垣光子会長は9月27日、今年7月にプラザハウスで開催した「第20回福祉活動資金造成チャリティー地域交流茶会・花展」の収益金47万円を沖縄市社会福祉協議会に贈った＝写真。

沖縄市役所での贈呈式で尚風会の新垣会長は「多くの人の浄財を福祉の向上に使ってほしい」と感謝宗吾市社協会長に目録を手渡した。

新しい広島国
新しい自分に

ANA 旅のインフォメーション
ANA便のご予約・お問い合わせは
国内線 0570-029-222（有料）
国際線 0570-029-333（有料）
ANAホームページ www.ana.co.jp
2010.10.1～2010.10.31

発時	着時	発時	着時
120 08:05	10:25	901 08:25	09:00
124 11:20	13:40	903 09:35	09:00
128 12:45	15:05	121 07:55	10:25
996 13:55	16:15	123 09:45	11:15
130 14:45	17:05	125 10:15	12:45
132 15:50	18:10	127 11:40	14:10

ANAスカイホリデー　那覇・宮古・石垣発　2010年11月1日～2011年3月16日
マイルがたまる！
ユッタリッチ→→ノンビリッチ→→
KYUSHU